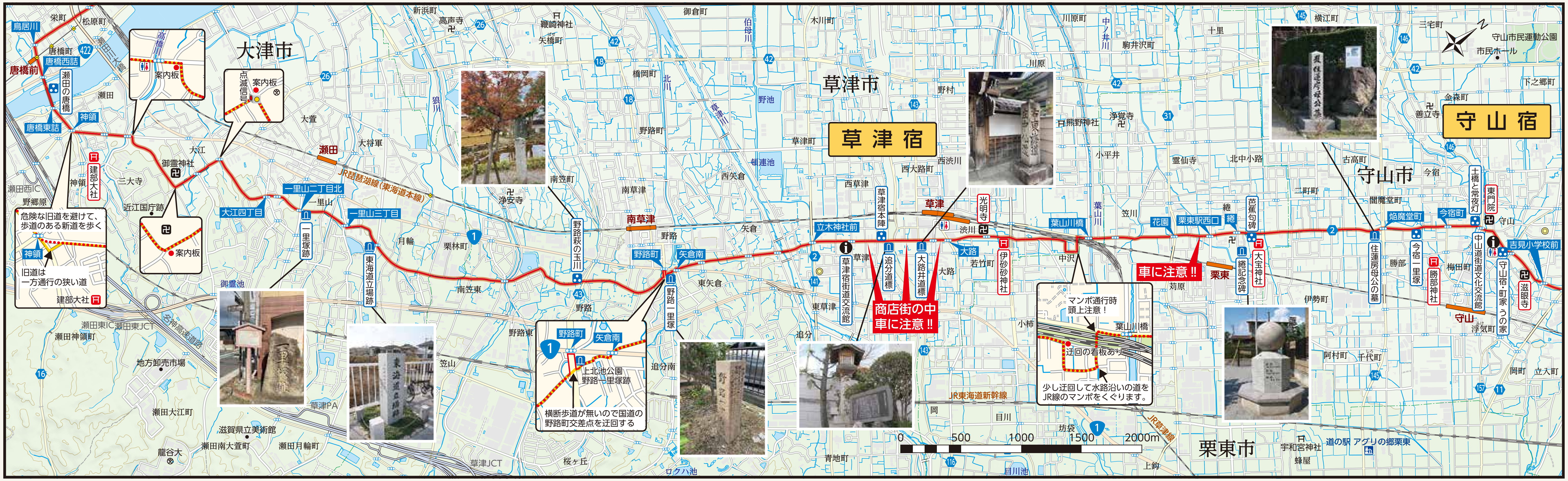
近江八景・瀬田の唐橋から東海道との追分・草津宿を通り守 山宿へ

瀬田唐橋から守山宿 約14km

近江八景「瀬田の夕照」で有名な名橋「瀬田の唐橋」。数々の戦いの場となった橋を渡って近江一の宮・建部大社を横手に草津に入るといよいよ中山道。東海道との分岐、草津追分から日本の綣のモニュメント、大宝神社の前を通り「京立ち守山泊り」と言われた守山宿へと入ります。



瀬田の唐橋

近江八景「瀬田（せた）の夕照（せきしょう）」に描かれている名橋。日本書紀にもその記述があります。昔から、「唐橋を制するものは天下を制する」といわれるほど、交通・軍事の要衝で、いくつもの戦いの舞台となっています。

草津宿本陣

草津宿にあった本陣のひとつで、235年間本陣を務めた田中七左衛門本陣（史跡）が公開されています。公家や大名などの宿泊所として寛永12年（1635）に開設されました。大名が休んだ座敷や湯殿などを修復展示しています。

●TEL:077-561-6636
●開館時間:9:00～17:00（入館16:30まで）
●入館料:一般200円
●休み:月・祝日の翌日・年末年始

草津宿街道交流館

草津の歴史を、コンピューターゲームや草津宿を再現した模型で解説。道中合羽や脚はんなどの旅装束を着て駕籠に乗ることができる体験コーナーもあります。

●TEL:077-567-0030
●開館時間:9:00～17:00（入館16:30まで）
●入館料:一般240円
●休み:月・祝日の翌日・年末年始

草津宿

江戸から東海道53次の52番目、中山道69次の68番目の宿場で、東海道と中山道の分岐・合流点として賑わいました。江戸時代には、本陣2、脇本陣2、旅籠70余軒ありました。唯一残っている「田中七左衛門本陣」は、現在「草津宿本陣」として国の史跡に指定されています。

住蓮房母公の墓（市村長一郎氏宅地）

建永2年（1267）、後鳥羽上皇は、上皇つきの二人の女官が法然上人の弟子、住蓮房と安楽房の教え（京都鹿ケ谷の念佛会十六時礼賛）で出家し尼となったことに立腹し、馬渕村（近江八幡市）で住蓮房を打ち首にしました。息子住蓮房がとらわれ、打ち首になることを知った母公は一目会いたい一心で中山道を守山まで来た時、すでに処刑されたことを聞き、焔魔堂附近の池に入水自殺したと言う伝承に基づいて建てられた墓碑です。

守山宿

江戸時代、寛永19年（1642）に「守山宿」として宿札が与えられました。地名の守山の由来は、比叡山延暦寺の東の関門として、東院門が創建され、比叡山を守るという意味からきているという説と、地形から杜山、森山、もる山が転じて守山になったという説など諸説あります。中山道の京から東下りでは、「京立ち守山泊まり」と言われ、最初の宿場として繁栄しました。

今宿一里塚

滋賀県内で唯一現存する一里塚。江戸と東海道との合流点草津宿を結ぶ中山道に129箇所あった一里塚のうち、江戸「日本橋」から数えて128番目になり、今も盛土された上に榎が植えられています。

土橋

歌川広重の浮世絵にも描かれた今宿と守山宿の境に流れる吉川に架かる橋。寛文年間（1661～1673）、瀬田の唐橋の古材で架けかえられた「御普請（公共工事）」と伝えられています。

建部大社

日本武尊（やまとたけるのみこと）を祭神とする近江一の宮。古くから歴代朝廷の尊信が驚く、また武将たちの崇敬も深く集めました。毎年8月17日に船幸祭がおこなわれます。

追分道標

東海道と中山道との分岐点に建つ常夜灯を兼ねた大きな道標。この街道を常に往来する人々の寄進によって建てられたと伝えられています。「右東海道いせみち」「左中仙道みのぢ」と刻まれています。

伊砂砂神社

室町建築の作風を伝える社殿は国の重要文化財に指定されています。本殿の正面の蛙股には、宝相華唐草という豪華な文様の透かし彫りがほどこされています。

大宝神社

素盞鳴尊（すさのおのみこと）、稲田姫命（いなだひめのみこと）を祭神にもつ古社。芭蕉が「へそむらの麦 まだ青し春のくれ」と詠んだと伝えられ、句碑がたっています。神社横には日本の綣のモニュメントが建っています。

東門院

天台宗の寺院で、比叡山を守るという意味で守山寺とも呼ばれました。江戸時代には、日本を訪れた朝鮮通信使の宿舎として使われました。昭和61年（1986）、本堂や諸仏が焼失。焼失を逃れた護摩堂本尊の不動明王坐像や、境内の石造五重塔、石造宝塔、石造宝篋印塔などは、重要文化財や重要美術品に指定されています。

●境内自由

中山道街道文化交流館

江戸時代から続く街道筋の町家で、展示や喫茶コーナーなどがあります。守山宿をはじめ、街道や宿場のすがたをさまざまな視点で伝えています。

●TEL:050-5516-7991
●開館時間:10:00～17:00
●入館料:無料
●休み:月（月が祝日の場合は翌日）、年末年始

守山宿 町家「うの家」

江戸時代末期から明治初期に建てられた主屋、造り酒屋の趣を残す蔵などが改造され、展示室やギャラリー、飲食店など立ち寄りポイントとなっています。

●TEL:077-583-2366
●開館時間:9:00～22:00
●休み:第1・第3火曜日

馬路石邊神社

延喜式神名帳記載の式内社。境内の「鶴の森」は、春は桜、夏はホタル、秋は紅葉と自然を楽しむことができます。